国際ロータリー第２７９０地区ガバナー

漆原摂子様

突然のメールをお許し下さい。

私，昨年からアルメニアのエレヴァンで日本国大使を務めております山田淳と申します。

アルメニア第２の都市ギュムリでロータリーの代表を何度も務めておられるMichel Davoudian 氏と日頃から親しくさせて頂いておりますが，この度同氏の依頼を受け，日本のＲＣと新たな連携を模索しておられることをお伝え致したくご連絡させて頂きました。

アルメニアは１９９１年のソ連崩壊までその一部をなしていましたが，実はそれより遥かに歴史の古い国で，紀元３０１年に世界で一番早く～ローマ帝国よりも前に～キリスト教を受け入れた国であり，現在も社会のすみずみにハッとするような洗練された文明の刻印が残っています。

人口３００万たらずの小さな国ですが国民の民度は驚くほど高く，また本国の他に世界中に１０００万人に及ぶアルメニア系が散在し活躍しています。（これは，元々はオスマン・トルコ帝国に住んでいた人々が１９１５年の大虐殺を契機として各国に逃れたことの所産です。）知人のミシェルさん自身も元々フランス生まれでＩＴ事業で大成功を収めていましたが，数年前に一大決心をして先祖の国であるアルメニアに落ち着き，個人資産を投じて社会貢献のための財団を立ち上げて現在に至っています。

この国は天然資源に乏しく，その一方で自然災害が頻繁な点は我が日本と実に良く似ており，教育を通じた人間の質と努力によって自ら価値を生み出していくしかない点も全く共通しております。

１９８８年には大地震があり，ギュムリの街も大きく破壊されて今なお復興が続いている感じです。

この地のＲＣが現在力を注いでいるのが，僻地の公立学校に通う子供たちのために無償でＩＴ・ロボット等の先端技術を教育する課外授業の奨励です。私も先日ミシェル氏の案内で何か所か現場を見せて頂く機会に恵まれましたが，率直に言って「目が点」の素晴らしい内容でした。都市部から隔絶した小村の学校でいきなりシリコンバレー並みの最先端のＩＴ講座が営まれ，大勢の子供たち～多くが小学生に相当する年齢で女の子が多いことも目立ちました～が目を輝かせて没頭している光景は，忘れ難い鮮烈な印象として今も目に焼き付いております。（ご参考までに，先日私が訪問した際の写真若干と，「ＡＲＭＡTＨ」という名称の教育プログラム概要を別添させて頂きます。）

実はアルメニアに日本の大使館が出来たのはつい４年前で，大使もようやく私が２代目です。それだけに両国の関係は未だにすべてがフレッシュで，もし皆様のＲＣが当地のカウンターパートと提携して頂けるようでしたら，オールジャパン中直ちに「一番乗り」となります。色々な意味でアジア諸国との連携は～別に悪いことではないかも知れませんが～既に相当過密ないし重複気味の感がありますところ，アルメニアのように従来全くなじみがない，それでいてレベルが高く興味の尽きない存在と新たな関係をご検討頂くのも一興かと思い，僭越ながらご連絡させて頂きました。

本来でしたら直接ご挨拶にうかがった上でご相談致すべきところ，近々の帰国予定が見つからないものですから突然お騒がせする形となりました。何卒失礼をお許し下さい。

在アルメニア日本国大使

山田淳　拝

漆原様

先日は御丁寧なメールを拝受し，誠に恐縮でした。

御下問のプロジェクト総額につき，Michel Davoudian氏より返信が来ました。

The price of each Armath Laboratory is 10.000 € (Euros).

The first global grant we want to do will cover 10 laboratories.

In total it is necessary to install nearly 800 more laboratories to cover all over Armenia.

But I don’t dream that - as Rotary we might become the top donor if we can cover 40 or 50 laboratories.

It could be done together with various other RCs in the coming 2 or 3 years.

要すれば，お許しを得て彼自身から更に説明申し上げる用意がある由でした。

右取り急ぎお知らせ申し上げます。

在アルメニア・山田淳　拝